

## 第 29 回大会課題部門テーマについて

テーマ 「ICT を活用した地域活性化」

国・地方をあげての「地方創生」の取り組みが始まって3年が経ちました。過密、自然災害時のリスク、資産格差等の問題をはらむ東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることを目的に種々の政策が進められてきています。しかし、地元就職の伸び悩み、移住定住、高齢者介護、子育て、空き家問題、商店街の衰退等、課題や問題点が山積しています。

一方、平成 29 年 6 月には「科学イノベーション総合戦略 2017」(\*1) が策定され、Society5.0 (\*2) の実現を目指して「未来投資戦略 2017」(\*3) 等の具体的な取り組みが示されました。近年、急激に起きている第 4 次産業革命 (IoT, ビッグデータ, 人工知能 (AI), ロボット, シェアリングエコノミー等) のイノベーションをあらゆる産業や社会生活に取り入れることにより、様々な社会課題を解決することが望まれています。

地域の課題や問題点に対しても同様だと考えられます。ICT 技術を活用してこれらの課題や問題点を解決することにより、時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守り、地域間の連携を推進することが、ひいては「地方創生」につながるのではないのでしょうか。「地方創生」と言っても、結局は自分たちの住んでいる地域の活性化から始まるものだと思います。

第 29 回プログラミングコンテスト・課題部門では、このような地域活性化にスポットを当て、ICT 技術を活用して地域の課題や問題点を解決して、イキイキとした活力のある地域を作ることにより「地方創生」に寄与するような作品の登場を期待しています。

\*1 <http://www8.cao.go.jp/cstp/sogosenryaku/2017/honbun2017.pdf>

\*2 ①狩猟社会, ②農耕社会, ③工業社会, ④情報社会に続く, 人類史上 5 番目の新しい社会. 新しい価値やサービスが次々と創出され, 社会の主体たる人々に豊かさをもたらしていく. (\*3 より)

\*3 [http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/miraitousi2017\\_t.pdf](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/miraitousi2017_t.pdf)

以上